

具志堅用高さんの記録に王手！山中慎介選手、12度目の防衛成功

3月2日、両国国技館でWBCバンタム級タイトルマッチが行われ、湖南市出身のチャンピオン山中慎介選手が12度目の防衛に成功しました。

山中選手は、同級6位のカルロス・カールソン選手（メキシコ）を相手に5回に2度、6回に1度ダウンを奪います。何度も立ち上がるタフな挑戦者でしたが、最後は「神の左」で勝負を決め、7回57秒でのTKO勝ちとなりました。



▲挑戦者を攻める山中選手(右)

試合後、市役所へ戦勝報告に訪れた山中選手は「内容は満足していない部分もあるが、7回TKOで勝てて良かったです。試合中ではたくさんの声援のなかで気持ち良く戦うことができました。これからも応援よろしくをお願いします」と話していました。また、具志堅用高さんの持つ日本記録にあと一勝と迫っていることについては「自分は変わらず一戦一戦集中するだけです。結果として記録がついてくれば」と意気込みを語っていました。



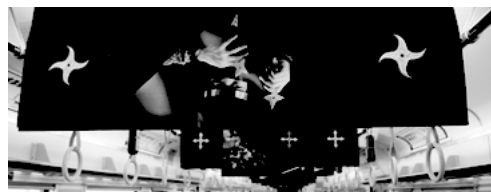
SHINOBI-TRAIN(しのび・トレイン)出発進行！

JR草津線のラッピング列車SHINOBI-TRAINの運行がはじまり、2月25日に草津駅をはじめ沿線各駅で運行記念セレモニーが行われました。

この列車は沿線の自治体などでつくるJR草津線利用促進プロジェクトが企画したもので、セレモニーでは関係者が忍者に扮し、記念列車に乗車しました。甲西駅ではゆるキャラ「こにゃん」と「いしべえどん」がお出迎えをするなど沿線住民らが運行を祝いました。

車内の中ぶり広告やつり革、路線図などにも忍者がデザインされ、乗っていて楽しくなる列車です。今後草津線を中心に約2年間運行される予定です。

お出かけの際にはぜひ草津線を利用しましょう。



▲中ぶり広告にも忍者が！

「ここぴあ」来場者10万人突破！

昨年11月にオープンした市民産業交流促進施設「ここぴあ」の来場者が2月25日、10万人を突破し、記念セレモニーを行いました。記念すべき10万人目となった甲賀市の大西知子さんには、湖南市産の米や野菜などの記念品が贈られました。

大西さんは「新鮮でおいしい地元の野菜が買えるので、週1回くらい来っていますが、10万人目になってびっくりしています。記念品はおいしくいただきたいと思います」と話していました。

「ここぴあ」では、4月もイベントを開催します。ぜひお越しください。



▲大西さんと甲冑姿の谷畑市長



4月のイベント



◎15日(土)・16日(日)…畑直市
新鮮野菜を畑から直送します。

◎毎週土曜日…鮮魚の日
新鮮な魚を販売します。

詳しくはここぴあホームページをご覧ください。



市民産業交流促進施設
「ここぴあ」

☎72・5552 FAX72・8310



おめでとうございます 日本スポーツ少年団顕彰

2月25日、湖南省スポーツ少年団が永年にわたる功績により受賞されました。

指導者全員がスポーツ少年団認定員資格を取得し日々スキルの向上に励み、昨年は4つの団が近畿大会に出場するなど、優秀な成績を残されました。また、定期的な清掃活動をはじめ地域との繋がりを大切にされています。



ありがとう ございます

3月19日、甲西陸運株式会社様から現金100万円を寄贈いただきました。交通安全推進事業に活用させていただきます。



▲感謝状贈呈式

18年ぶりの近畿大会出場 ミニバスケットボールチーム「甲西菩提寺ブルドッグス」

菩提寺小学校を拠点に活動するスポーツ少年団男子ミニバスケットボールチーム「甲西菩提寺ブルドッグス」が、県大会で4位となり、3月4日・5日に京都府で開催された近畿大会に出場しました。

チームが近畿大会に出場するのは18年ぶり。接戦で敗れるなど苦戦しましたが、最終戦は強みであるディフェンスをいかし初勝利を挙げ、1勝2敗で大会を終えました。キャプテンを務めた畑中健志朗くんは、「一戦一戦ディフェンスを頑張っ、チームみんなで勝利を勝ち取りました。このメンバーでバスケができて良かったです」と話してくれました。また、新キャプテンとなる阪本彪^{ひょうたけ}賀くんは、「新チームで全国大会出場をめざしたい」と力強く抱負を語ってくれました。



次の目標に向かって練習に励んでいるメンバーたち。今後の活躍に期待しましょう。

たちまち!おこし隊

湖南省地域おこし協力隊の活動をたちまちご紹介!



吉田 健太郎

湖南省の空き家を調べて思うこと

湖南省にある空き家は約 500 件。多いように見えますが、全戸数の3%(集合住宅除く)くらいだから、全国的に見てもそんなに多い方ではありません。

高齢化率は滋賀県内で5番目に低い22.4%。

「あれ?湖南省って困ってくない?」って思いませんか?でも、湖南省の空き家問題は「今」じゃなくて「予備軍」だと感じています。

湖南省には、40年くらい前に開発された住宅街がたくさんあります。住んでおられる方も軒並み60~70代のご夫婦。中にはお一人暮らしの方も。

空き家活用でまちおこし
空き家の困りごとを減らしたい

この「空き家予備軍」が湖南省には非常に多い。今の湖南省に重要なことは、何の準備もせず「手の付けられない空き家」になる前に、しっかり準備をすることじゃないかなと感じております。

◆現在「終活アドバイザー資格」勉強中&夏頃に柑子袋まちづくりセンターで『そのまま空き家になったら息子さんが大変!今やっておく"終活"講座』を行う予定です。個別にもお話しをお伺いしますので気軽にお声かけ下さい。こあき屋 080-9740-7027

湖南省地域おこし協力隊 で検索! TEL/FAX: 0748-69-6707 EMail: konan.okoshi@gmail.com